

広報

# いちき串木野

特集 「まぐろの町 いちき串木野のさらなる発信を」  
「心技体の極地 剣道八段への到達」

R6. 8. 20 発行

8

vol. 226



# まぐろの町 いちき串木野のさらなる発信を



## まぐろの町の伝統を受け継ぐ さのさ祭り

毎年7月に開催される串木野さのさ祭りの歌詞には、“命懸けの漁に涙ながらに港を出ていた男たち。沖に出ても思い出すのは故郷串木野の風景“という切なさが込められています。そうした想いを込めて開催される串木野さのさは、今年も多く踊り手や観客で賑わいました。

当時の漁はまさに命懸けであり、毎年、市の漁業関係者を中心に海難殉職者への慰霊と大漁祈願祭が行われています。

## 本市まぐろ漁業の現状

本市の遠洋まぐろ漁業の歴史は古く、現在も日本有数の船籍数を誇ります。

しかしながら、近年は、ミナミマグロ・クロマグロの漁獲枠制限やまぐろの輸入増による魚価の低迷、燃料費の高騰、高船齢化による修理費の増大、後継者不足など様々な要因で本市まぐろ漁業は厳しい現状にあります。また、水揚げも主に大消費地に近い静岡県の清水港や焼津港で行われています。

今回は、串木野市漁業協同組合の早崎達哉組合長に「まぐろの町」いちき串木野のさらなる発信に向けての取り組みを聞きました。



▲ 串木野市漁業協同組合長の早崎 達哉さん

## まぐろの町 認知度向上に向けた取り組み

まず、後継者確保のため、船員は全国から募集しており、漁業就業支援フェアなどを積極的に活用しています。このフェアは、福岡・大阪・東京などの主要都市で開催されており、漁業に興味がある方は必見です。

また、まぐろの食育や認知度向上のため、鹿児島まぐろ同友会による学校への出前授業も積極的に行っており、まぐろの授業や水揚げ体験(TUNA引き)、刺身の試食などまぐろに興味を持ってもらえるような取り組みを実施しています。

さらに消費拡大のため、まぐろ生産者直売会を10月10日(まぐろの日)と年末に実施しており、毎年多くの方が訪れています。



▲ 鹿児島まぐろ同友会による出前授業



## まぐろの消費をいちき串木野から広げたい

さらなる消費拡大を促すために、毎年地元でのまぐろの水揚げを実施しています。また、現在水揚げしている清水港や焼津港から九州への流通には、高いコストがかかることから地元での水揚げを促進したい考えです。「まぐろを飲食店や家庭で使いやすいサイズに加工することで消費が拡大し、地元での水揚げが増えることにつながると考えます。本市にも加工事業所はありますが、さらなる加工施設をもって九州での消費をいちき串木野から広げたい。」と今後の目標を話してくれました。

〔広告〕

## 未来あるいちき串木野市の皆様へ

### みんなの集まりにどんかつみそののオーダブルを！



※写真はイメージです。仕入れ状況等により実際とは異なる場合がございます。  
※材料の都合により受付を終了する場合がございます。予めご了承くださいませ。

平素よりこだわりどんかつ味工房みそのをご利用くださりまして誠にありがとうございます。

みんなで、わいわいがやがや  
楽しいひと時の中心に  
どんかつみその  
人気のかつのオーダブル  
いかがでしょうか。

### かつ三昧 L

5人前 6,000円(税込 6,480円)

ロースかつ、ヒレかつ、まぐろかつ南蛮、  
海老フライ、チキンチーズかつ、コロッケ

★お問い合わせ こだわりとんかつ 味工房みその ☎0996-33-1550

アルバイト様・パート様を募集しています。「未来あるいちき串木野市」で共に元気に働きませんか。  
仕事内容：調理・接客・配達 勤務時間：シフト制 短時間も大丈夫です。お気軽におたずねください。

お問い合わせ こだわりとんかつ味工房 みその ☎ 0996-33-1550 (担当 竹本)

# 心技体の極地 剣道八段への到達

— インタビュー 脇藪 博史さん —



## 合格率1%にも満たない剣道八段へ昇段

本市消防本部に勤務する脇藪博史さんが、令和5年8月、自身3度目の昇段審査で剣道の最高段位となる八段へ昇段しました。

審査当日は735名が受審し、合格したのはわずか4名。七段昇段後10年以上経過し、かつ46歳以上が受審条件となる剣道八段昇段審査。世界・全国大会優勝者だから昇段できるというものでもなく、「風格」や「所作」なども大きな評価基準となり、文字通り心技体を極めた者だけが到達する極地といえます。

## 剣道人生の集大成となる八段昇段審査

小学生から40年以上剣道を続けてきた脇藪さん。高校生ではインターハイ全国優勝を経験し、日本体育大学に進学。警察への就職など悩みましたが、本市消防本部へ奉職し、社会人になっても剣道を続けてきました。

社会人としても全日本大会3位などの輝かしい実績をあげた脇藪さんですが、八段昇段審査はやはり特別な緊張感があったと話しました。

八段昇段審査は、2分間の実技が1次、2次合わせて4回ありますが、その時間に七段昇段後の10年間、さらには、今までの剣道人生の全てを表現し、捨て身で無心の打ちが出ないと合格できません。数を打ち込んで一本を上げればいいというわけではなく、相手の剣に対して心の乱れを表さず、避けずに捌くことが求められます。

また、礼を行う前からの所作全てに、品位風格・オーラが求められます。脇藪さんは以前2回の審査経験や先生の教え、また自分の剣道を見つめ直し、文字通り審査員の心も打って今回八段へ昇段しました。



▲ 3月にはご家族・関係者による祝賀会が行われました。

## 剣道の発展に貢献したい

現在、少年団の市来さざなみや一般の方を指導している脇藪さんは、「これからは、試合は少なくなるが八段になると指導的な立場となるので、日本固有の伝統文化である剣道の発展と本市本県の剣道の普及啓発のために尽くしていきたい」と力強く話しました。

また、消防本部では部隊長を務めており、火事や救助の際の現場指揮を執っています。「平和が何よりですが、不測の事態に迅速に対応できるよう日々訓練に励みます」と話しました。

### 脇藪 博史さん（54歳）

小学5年生から始めた剣道で、学生時代から輝かしい実績を修め、本市消防本部へ奉職。社会人でも剣道の鍛錬を積み重ね、令和5年8月に消防職員として全国初の剣道八段へ昇段。



▲ 消防では部隊長として緊急時の現場指揮にあたる。



▲ 冥冥之志（脇藪さんの座右の銘）  
人知れず黙々と努力して大願を抱くということ



地域おこし協力隊からの

ワクワク便



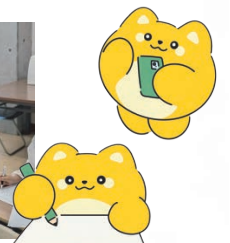
その他 健康増進センターのキャラクターも描きました！探してみてくださいね♪  
検診の「けんしろう」 栄養管理する「たまごちゃん」 健康な歯「はぬ」

## 暑い夏は涼しい屋内で勉強♪勉強♪

2年前より始まった「こども大学 2024 夏休み」では、小学生の子どもたちが神村学園留学生と異文化交流をして、カナダ出身のALT サムと英語のアクティビティ、ジュニア・リーダーと科学実験を楽しみました。今後も色々なことに興味をもって新しいことへの挑戦を続けていってほしいと思います！

子育て支援センターきらきらでは、乳幼児向けの「えいごのまち教室」を行いました。私自身、幼少期に参加した英語プログラムの楽しかった記憶が現在の興味と活動につながっているので、そのようなお手伝いができていたら嬉しいです♪

働く女性の家では「シニアのためのスマホ講座」や「ボールペンで描けるイラスト講座」を開催しています。今後も一緒に学んでいきましょう！お楽しみに♪



7/14

## 第52回串木野さのさ祭り



今年も本市の夏の風物詩串木野さのさ祭りが開催されました。1,100名の方が踊り手として市中流し踊りにご参加し、大いに盛り上がりました。

また、露店エリアの「さのさ GENKI 横丁・子供横丁」も多くの来場者で、賑わっていました。



7/27

## いちき串木野サマーフェスタ



「いちき串木野サマーフェスタ～いちき串木野花火大会～」が開催されました。

地元事業者等による多数の出店や、祇園祭の山車による競演の他、ステージイベントでは、串木野さのさ・七夕踊・川上踊・虫追踊など郷土芸能が祭りを盛り上げ、大いに賑いました。

フィナーレでは約40分間の迫力ある花火が夏の夜空を彩り、来場者からも大きな歓声があがっていました。

7/17

## フェンシング体験教室開催



北京オリンピック日本代表の西田祥吾さんを講師に招き、フェンシング体験教室が羽島中学校の体育館で開催されました。

生徒は、普段体験できないフェンシング競技に触れ、真剣な表情で受講していました。用具を着用し、講師との実戦体験をした生徒は「視界がさえぎられて難しかったけど、楽しかった」「初めて楽しいと思えるスポーツに出会えた」と話しました。

7/28

## 第28回海岸クリーン作戦



市民の環境に関する意識啓発と海岸の美化活動を目的とし、市内全域の海岸で「第28回海岸クリーン作戦」が実施されました。

この日は、約1,000名の市民の方々が約1時間かけて海岸に打ち上げられたごみなどを懸命に回収しました。早朝からご協力ありがとうございました。

これからも美しい海や海岸を残していくために、地域ぐるみで協力しましょう。

※市では、ボランティア清掃時のごみ袋を提供しています。必要な方は市民生活課（☎33-5614）、市庁舎市民生活課（☎21-5111）へお申し出ください。

8/1

## 神村学園 3季連続の甲子園



神村学園高等部男子硬式野球部が、第106回全国高校野球選手権大会（夏の甲子園）へ出場しています。

壮行会で小田大介監督は、「県予選は、プレッシャーとの闘いだっ」と話しましたが、決勝では強豪の樟南高校を8対0で破る強さを発揮しました。

8月1日、串木野庁舎で壮行会が行われ、川下晃汰主将は、「深紅の大優勝旗を持ち帰りたい」と抱負を話しました。

6/23

## 第79回春季職域ソフトボール大会



多目的グラウンドで、第79回春季職域ソフトボール大会が開催され、梅雨空の下で各チームが熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。

- ・優勝 ミラクルズ
- ・準優勝 海童ジャパン

7/11

## 甕島航路新フェリー「結LINEこしき(ゆいらいんこしき)」命名・進水式



現在運航中（串木野港～里港～長浜港）の「フェリーニューこしき」に代わるフェリー、「結LINEこしき」の命名・進水式が、内海造船(株)（広島県尾道市）で開催されました。

「結LINEこしき」は、令和7年3月から就航する予定です。

### ●船名の意味

2020年甕大橋の開通で甕島は一つに！その甕島と本土を結ぶ重要な交通手段であるフェリーという思いが込められています。

### ●結LINEこしきの概要

全長約73m、幅13.2m、総トン数約1,050t、旅客定員358名、車両台数41台（乗用車）

※車両台数は、中型トラック5台の場合は乗用車24台、大型トラック5台の場合は乗用車22台

### ●速さ 約17.5ノット（時速約32.4km）

7/13

## フラーゴラッド鹿児島 バレーボール教室開催



昨シーズンVリーグ3部で優勝したフラーゴラッド鹿児島の選手によるバレーボール教室が市総合体育館で開催され、市内外の小学生から高校生まで約120名が参加しました。

参加者は「説明が分かりやすく、スパイクのタイミングが取りやすくなった」「優しく教えてくれて、楽しかった」と話し、プロ選手を間近で感じられる貴重な時間となりました。

また今年度、市総合体育館でフラーゴラッド鹿児島のホームゲームが予定されています。ぜひご観戦ください。

7/20

## 長崎鼻海水プールが賑わっています



夏休み初日に長崎鼻海水プールがオープンし、現在も大勢で賑わっています。

初日は無料開放し、スーパーボールつかみ取りイベントも開催され、来場者数300人を超える大盛況でした。

なお、プールは8月31日(土)まで開設されます。



7/28

## 消防団消防操法大会



多目的グラウンド駐車場にて本市消防団2チーム及び日置市消防団4チームが参加し、小型ポンプの消火技術の正確性や速さを競う「令和6年度日置支部消防操法大会」が開催されました。

大会の結果については、以下のとおりです。

順位	分団別
優勝	日置市消防団 中央分団
第2位	いちき串木野市 中央分団
第3位	日置市消防団 伊作田分団

今回優勝チームの日置市中央分団と、いちき串木野市大会においてポンプ車の部で優勝した同市中央分団は、8月30日に鹿児島県消防学校で開催される「第36回鹿児島県消防操法大会」に支部代表として出場します。大会での活躍を期待します。

7/21

## 未来焼酎 ～十代からの本格焼酎体験～



「未来焼酎～十代からの本格焼酎体験～」の第1回が薩摩金山蔵で開催されました。この事業では、市内の10代の若者が、月1回の蔵見学や芋畑での体験を通して、本市の文化・伝統産業である本格焼酎の魅力を学び、二十歳を迎える時を祝うために自分たちだけのオリジナル焼酎を作成します。

今回は、市内の高校生5名が本市の本格焼酎に関する歴史などを学び、焼酎蔵を見学しました。今後、半年かけて焼酎の完成を目指します。